

機械器具 1 7 血液検査用器具
一般医療機器 検体前処理装置
特定保守管理医療機器 JMDN コード 38757000

販売名 ライカ Arcadia H

【警告】

- ・ 本装置は必ずアース付き電源コンセントに接続すること。
- ・ 延長コードは使用しないこと。
- ・ 設定と異なる電源に接続すると、重要な損傷が発生することがあるため、装置の電圧範囲を確認すること。
- ・ 機器の損傷を防ぐために、取扱説明書に記載してある試薬以外を使用しないこと。
- ・ 本装置で使用する化学薬品は、可燃性である。適切に換気される発火源のない場所に設置すること。

【禁忌・禁止】 [不具合・有害事象の発生の恐れがある]

- ・ 保守及び修理作業は、ライカマイクロシステムズ社が認定した専任の技術者のみが実施すること。
- ・ 保守及び修理の際は、必ずライカマイクロシステムズ社の純正部品を使用すること。

【形状・構造及び原理等】

本品は、パラフィンタンクと作業面、及びコントロールパネル部より構成されている。



寸法：560（幅）×384（高さ）×636（奥行）mm（±10%）
重量：27 kg（±10%）
電源：100-120VAC、50/60Hz、1000VA
電撃に対する保護の形式による分類：クラス I 機器
電撃に対する保護の程度による分類：B 形機器

【使用目的又は効果】

パラフィン包埋ブロックを作成する検体前処理装置（パラフィン包埋ブロック作成装置）。
本装置には、パラフィンの溶融、溶融パラフィンの保持・分注などの機能がある。

【使用方法】

- (1) パラフィンを補充する。
- (2) 電源を入れる。
- (3) プログラムを設定する。
- (4) 溶融パラフィンの分注を行う。
- (5) 装置を長期間オフにする場合のみ、電源を切る（通常はスタンバイモードで維持）。

※本装置は、「販売名：ライカ Arcadia C、製造販売届出番号：13B2X10268 ARCADC」とペアで使用が可能である。

【使用上の注意】

詳細は取扱操作説明書の「使用上の注意」を参照のこと。

[重要な基本的注意]

- ・ 取扱説明書を熟読し、十分な経験を積んだ者以外は本システ

ムの操作を行わないこと。

- ・ 本システム付属品、アクセサリをしっかりと固定すること。
- ・ 本システムの改造を行わないこと。
- ・ 故障したときは当社認定エンジニアの指示に従うこと。
- ・ 本システムは必ず定期点検を行うこと。ライカマイクロシステムズ（株）は、当社認定エンジニアによる点検を少なくとも年一回推奨する。

【保管方法及び有効期間等】

[耐用期間]

正規の保守点検を行った場合に限り、製造出荷後 7 年〔自己認証（当社データ）による〕

【保守・点検に係る事項】

■使用者による保守点検事項

- ・ 装置の塗装面及びコントロールパネルは、キシレンやアセトンに対する耐性がないので、使用しないこと。
- ・ 装置外面の洗浄にはアルコール、アルコール含有洗剤（ガラスクリーナー）、研磨剤入り洗剤、アセトン・塩素またはキシレン含有溶媒を使用しないこと。
- ・ 液体が電気接点に接触したり、装置内に侵入したりしないようにすること。
- ・ しばらく使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること。
- ・ 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。

■業者による保守点検事項

年 1 回、点検チェックリストに基づき、装置内部の清掃及び必要な調整を行い、動作確認を行う。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

ライカマイクロシステムズ株式会社

製造業者：

Leica Biosystems Nussloch GmbH（ドイツ）

Leica Instruments Ltd. Shanghai（中国）

【取扱説明書を必ずご参照ください】